

ゆうあいの里



納涼祭

8月10日、納涼祭の時期となりました。例年同様に里集会所の真ん中に大きなやぐらを立てて大竹音頭を代表曲としてみなさん輪になって盆踊り。

数週間前から毎朝のラジオ体操後に盆踊りの練習をしてまいりましたが意外に難しい動きもあり、いい運動になっています。

輪投げゲームは、見ていると簡単そうदैて、やってみると思いとは違う方向に輪が落ちていきます。にぎやかな外野の応援に惑わされながら？挑戦しておられました。景品は以前に施設訪問の際、寄附をいただいた箱ティッシュです。



締めにはスイカ割り。今回は川崎医療福祉大学から社会福祉士実習として2名、男性の学生さんがお手伝いに来られました。ゆうあい祭りに引き続きのお手伝いで、入居者さんとも顔なじみ。大きな声と動きで場を盛り上げてくださいました。祭りの最後まで笑い声が絶えず、良い暑さ払いになりました。

(中田 江津子・高野 千春)

グループホーム・小規模多機能型ホームふきのとう

開所奮闘記

7月1日に松ヶ原に「ふきのとう」が開所して、1か月を迎えました。グループホームの入居者の方、小規模多機能居宅介護のご利用者の方と日々、レクリエーションやドライブ、食事づくりなどを行いながら、楽しい日々を送っています。

「ふきのとう」では、食事メニューをスタッフが考え、お年寄りと一緒に食事を作っています。「これ、おいしいね」との言葉と、残さずに食べていただく姿を見て、スタッフはやりがいを感じています。

開所して1か月、まだまだバタバタとしていますが、皆さんに愛される「ふきのとう」にしていきたいと思しますので、ご支援の程、宜しくお願いいたします。(甲野雄司)



ご利用者の娘さんより
藍染を教えて頂きました。

